



## 蔵書点検に伴う休館のお知らせ

11月27日(月)~12月4日(月)

蔵書点検のため休館となります

期間中の本の返却は【返却ポスト】をご利用ください。  
ただし下記の資料は開館時にカウンターに返却をお願いします。

- ★DVD
- ★返却ポストに入らない大型絵本
- ★他の図書館から借りている本

ご不便・ご迷惑をおかけしますが  
ご理解とご協力をお願いいたします



### 《図書館大賞2017》を展示しています!!

県内各図書館員がおすすめる本  
テーマ『冒険・旅に出たくなる本~読むとワクワク~』



《昨年の展示風景です》



### 愛読書リレー

今月のランナーは豊田小学校 土屋 大介先生です!

『にじいろのさかな』

マーカス・フィスター/作

谷川 俊太郎/訳 講談社



『にじいろのさかな』

マーカス・フィスター/作  
谷川 俊太郎/訳  
講談社

私が我が子に読んで聞かせた本の中で、子ども達が最も気に入った本です。  
この本を手にとると、表紙の鮮やかな青色とキラキラ輝く銀のうろこが目に入ります。鮮やかなうろこを持つ魚「にじうお」は、その美しいうろこを持つことで幸せを感じていました。他の魚からあこがれの眼差しを受け、より幸せを感じていました。しかし、にじうおは、ほかの魚への横柄な態度により、次第にひとりぼっちになります。「にじうお」は、幸せを感じられなくなっていきました。「にじうお」は幸せになれるのでしょうか。  
この絵本は大人が読んででも考えさせられます。私たちは、何に幸せを感じ、何を大切に生活しているのでしょうか。  
ちょっと立ち止まって、考えてみるのもいいかもしれません。

【E/フ】

♪ありがとうございました!!

次号のランナーは 工藤 健さんです♪



今月のおすすめコーナー

# 歴史小説ノススメ



『光秀の定理(レマ)』  
垣根 涼介/著  
角川書店  
【913.6/カ】  
光秀が浪人中に  
出会った2人の男  
…小さな出会いが  
その後の歴史の大きな  
流れを造ってゆく…

歴史は好きですか？  
志を貫き自分らしく生きぬく歴史上の人物はカッコイイですよね  
作家によっていろんな解釈があるから  
同じ題材を扱った小説を読み比べるのも面白いですよ  
さて どれから読みましょうか？



『幻日』 市川 森一/著  
講談社 【913.6/イ】  
日本史上最大の一揆と  
言われる島原の乱を  
活写する  
長編歴史小説



『正妻  
(上・下)』  
林 真理子/著  
講談社  
【913.6/ハ1・ハ2】



江戸時代 最後の将軍となった徳川  
慶喜に嫁いだ公家の姫・美智子を  
通して幕府の崩壊を描く



『天下布武(上・下)』  
安部 龍太郎/著  
角川書店  
【913.6/ア1・ア2】



信長 最大の敵は誰だったのか？  
細川忠興は仲間とともに信長の統一事業に  
命を燃やすが…

他にも多数ご用意  
しています

にちようび  
ボクはとしょかん  
ママ ひるね 

## 新しく入った本



はやりの”川柳”と”ペット” 共感できる？

『シルバー川柳』  
全国有料老人ホーム協会 ほか / 編  
ポプラ社 【911.4/シ7】



『猫川柳』  
辰巳出版  
【645.7/ネ】



『犬川柳』  
シーバ編集部 / 編  
辰巳出版 【645.6/イ】



『まちぼうけ』  
北川 鎮 / 脚本・絵 雲母出版 【紙芝居】

「♪待ちぼうけ 待ちぼうけ  
ある日せつせと 野良かせぎ～」  
懐かしい童謡「待ちぼうけ」の歌詞をもとにした紙  
芝居。お年寄りと一緒にいかがでしょうか。



『としょかんへ ぴよん!ぴよん!ぴよん!』

タチアナ・マイ=ウィス / 絵 アニー・シルヴィストロ / 文 絵本塾出版  
「どうぶつは としょかんに はいれないよね……」  
おはなしの すきな うさぎは どうにかして としょかんの本を  
かりようと するのですが…  
としょかんが すきなのは にんげんの 子どもだけでは ないんですね。

カレーライス は と・く・べ・つ♪  
うちのカレーがいちばんおいしい！  
カレーの おもいで ありますか？

『カレーの教科書』  
石倉 ヒロユキ / 編著  
シャンカール・ノグチ / 監修  
岩崎書店 【383/カ】



『あのときの カレーライス』

伊藤 秀男 / 絵  
きむら ゆういち / 作  
講談社 【E/イ】

ここに掲載されている本は一部です